

# はじめての一步

福生市立福生第一中学校  
「7組」通信 第32号  
令和7年12月12日(金)

## 日本の伝統文化を調べる・考える・体験する ～Japanese Culture、伝統を受け継ぐとは、Tea Ceremony～

空気もすっかり冬の冷たさに代わり、終業式まであと9日の登校日となりました。12月は「師走」とも言われ、普段は落ち着いている「師＝僧侶」も法事などで忙しく走り回る月とされていますが、これは俗説だそうです。仏教が伝来する前から12月のことを「歳果(としは)つ」、「為果(しは)つ」と言っていたようで、それが「しはす」から「しわす」となった説のほうが有力だそうです。ちなみに、仏教は538年に朝鮮半島にあった百済という国の聖名王から伝わった説が有力です。

そんな慌しい年末にかけて、Communication&Skillでは11月に日本文化を紹介する“Japanese Culture”の学習をしました。個人で何について紹介するかテーマを設定し、雅楽やけん玉、古墳、扇子、そして世界中がその技術に驚く「多機能トイレ」について調べ、発表しました。それぞれの歴史や誕生、役割や機能について学ぶことができました。

また、8日の道徳では「我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと」を題材とした作品をもとに、日本の伝統文化をどのように受け継いでいくかについて考えました。「日本の伝統文化とは？」という問いに対し、着物やアニメ、くみひもや寺社仏閣など様々な声があがりました。それらを受け継ぐためにはどうするべきかという問いに対しては、実際に経験・体験してみるという意見や、伝統文化について学ぶ機会を増やす、またそれらの魅力を発信していくことが自分たちにできるのではないかという意見が出ました。特に、修学旅行でくみひも体験をした3年生からは、体験したことで伝統文化が身近なものになったという声があがりました。

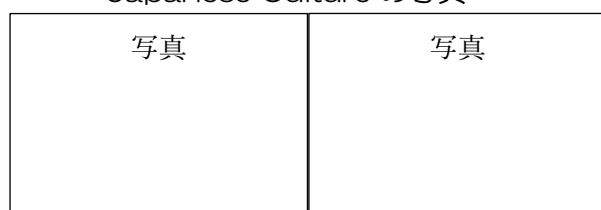
さらに、12月11日はCommunication&Skillの“Tea Ceremony”として、静寂に包まれた福庵の茶室で、茶道体験をしました。福生市茶道連盟の島田先生からは、茶道の「道」とは、日本の精神を表した言葉であり、平常心が重要とされている。茶道を通して平常心の訓練や気持ちを整える事を学ぶことができると教えていただきました。

私たちの普段の生活の中にも、古くから続く習慣や伝統文化がたくさんあります。これらの学習を通して学んだこと、考えたことを心に留め、日本の伝統や文化への関心を高めていけるといいです。

＊Japanese Culture の写真

＊道徳の授業

＊茶道体験



### 【来週の時間割】 ※表示が3教科の授業は、(1年生対象/2年生対象/3年生対象)の授業です。

12月		①	②	③	給食	④	⑤	放課後	備考
15日	月	国/数/社	英/理/国	音楽	○	保体	個別		
16日	火	家庭科	家庭科	家庭科	○	社/理/数	国/社/理		SC来校
17日	水	道徳	英/社/数	社/英/国	○	数/国/英	総合		
18日	木	美術	総合	理/国/英	○	プロジェクト	プロジェクト		
19日	金	数/英/理	理/数/社	音楽	○	保体	学活		大掃除週間開始、支援員来校 ⑤スマホ依存防止教室

※毎日8:55～オンラインで朝学活を配信しています。その時間に家にいる人は、タブレットのTeamsの【【クラス】7組】の「一般」から「会議」に「参加」してください。

※毎日の授業配信も継続しています。各教科のチームの「一般」から授業を配信していますので、オンラインで参加希望の生徒は、授業開始10分以内に「会議」に参加するようにしてください。